



# 美原小だより



〈学校教育目標〉 自ら学び 心豊かでたくましい子どもの育成  
考える子（かしこく） 思いやりのある子（やさしく） 元気な子（たくましく）

## 「笑顔のあふれる学校」をめざして

校長 生野 元

本日新たに、93名の1年生と転入生5名を迎え、児童数561名でスタートしました。新入生と転入生、在校生の保護者の皆様に、心より入学・進級をお祝い申し上げます。

今年度より、美原小学校の校長を務めさせていただきます、生野 元 と申します。地域の皆様・保護者の皆様・そして子どもたちから深く愛される美原小学校長として責任の重みを受け止め、「笑顔のあふれる学校」を目指し、全力で学校経営を行ってまいります。

そのためにまず、子どもたちが「笑顔」で学校に通えるよう、子どもたちが安心・安全に学校に通える学校づくりを行います。学校は「人格の完成を目指す」場所であるため、教科等の指導だけでなく、さまざま学校行事等を通して、子どもたちの健やかな成長を支える教育を行います。その中では、もちろん様々なことが起きますが、その全てを子どもたちの成長の糧としていかなければなりません。学校では学級担任や学年の教員、担任外の教員、各種支援員、心のふれあい相談員、スクールカウンセラー、管理職等が縦と横の情報共有をしっかりと行い、連携して対応してまいります。また、保護者の皆様にも普段より学校の様子をお伝えしながら、何かあったときは素早く情報をお伝えし、共に解決を図ってまいります。何かご相談されたいことがあった場合には、ぜひご遠慮なくご相談ください。

また、子どもたちが「笑顔」で人生を歩むため、確かな学力を育む教育を目指していきます。これからの時代に必要とされるのは、基礎的・基本的な知識技能とともに、自ら考える力・自ら学び続ける力です。子どもたちが大人になる10年・20年後の世の中がどのようなになっているのか。そのことを常に念頭に置き教育活動を行っていく必要があります。ご家庭にもご協力をお願いすることが多くあるかと存じますが、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

なお、教職員の「笑顔」も大切にしていける必要があることもご承知おきください。働き方改革が様々な業種で広がる中、その流れに学校現場だけが取り残された場合、子どもたちのため熱意と情熱を持って働くような教育現場の担い手が少なくなってしまう可能性があります。美原小学校では、これまでも連絡アプリでのプリント配布や留守番電話対応などで、保護者の皆様のご協力をいただいておりますが、今後も新たな取り組みがあった場合にはご協力をお願いいたします。

美原小学校の子どもたちが「笑顔」で学校生活を送り、未来にむかって羽ばたく力を身に着けられるよう、教職員一同、全力を尽くしてまいりますので、どうぞご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

（校長の自己紹介） 生野 元（しょうの げん）と申します。三ヶ島小学校から来ました。小2と中3の子どもがいますが、見た目より年をとっています。体育と音楽とスターウォーズが好きです。よろしくお願い致します。